

-아라/어라

~しろ（한다体の命令）

もっとも直接的な命令形です。使える相手が限られるので、日本語話者は慎重に扱う必要があります。

■ つけ方

語幹の母音	形	例
ㅏ・ㅗ	-아라	가다 → 가라
それ以外	-어라	먹다 → 먹어라
하다	해라	공부해라
否定	-지 마라	가지 마라
やわらかい形	-아/어	가
形容詞	原則つかない	예뻐라（感嘆のみ）

■ 使い方と注意

直接的な命令です。빨리 가라（早く行け）。

使える相手が限られます。親が子に、教師が生徒に、年長者が年下に。友人同士でも強く響くので、-아/어 のほうがよく使われます。빨리 가（早く行って）のほうが自然です。

書き言葉ではよく見ます。標語、スローガン、格言など。꿈을 가져라（夢を持て）。한다体のセットの一部として文章に登場します。

形容詞につくと感嘆になります。아이고, 예뻐라!（まあ、きれい！）。命令ではありません。

■ 例文

- 1 빨리 일어나라.
早く起きろ。
- 2 이것 좀 봐라.
これちょっと見ろ。
- 3 걱정하지 마라.
心配するな。
- 4 꿈을 가져라.
夢を持て。
- 5 아이고, 예뻐라!
まあ、きれい！
- 6 조심해라.
気をつけろ。

■ 紛らわしいもの

- 아/어
해体の命令です。아라/어라 よりやわらかく、友人同士ではこちらが普通です。
가라.（強い） / 가.（やわらかい）
- (으)세요
丁寧な指示です。目上の人や初対面には必ずこちらを使います。
가라.（タメ口） / 가세요.（丁寧）
- (으)라고 하다
命令の引用形です。この 라 が土台になっています。
가라.（直接） / 가라고 했어요.（引用）

■ まちがえやすい点

- ✕ 선생님, 앉아라.
○ 선생님, 앉으세요.
タメ口なので目上の人には使えません。
- ✕ 공부하아라.
○ 공부해라.
하다 は 해라 になります。
- ✕ 가지 않아라.
○ 가지 마라.
否定の命令には 말다 を使います。